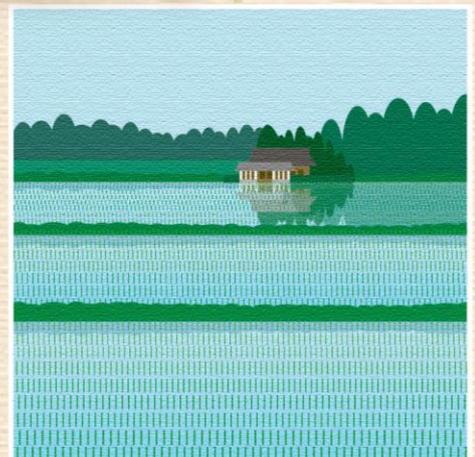
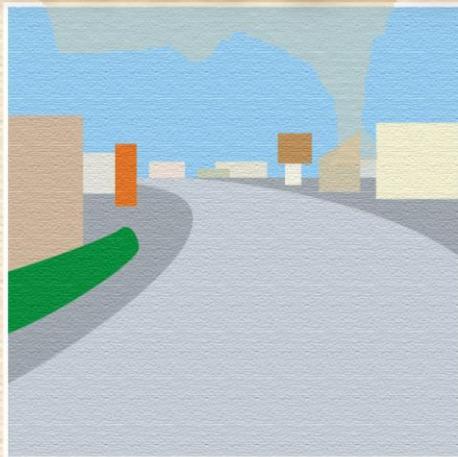
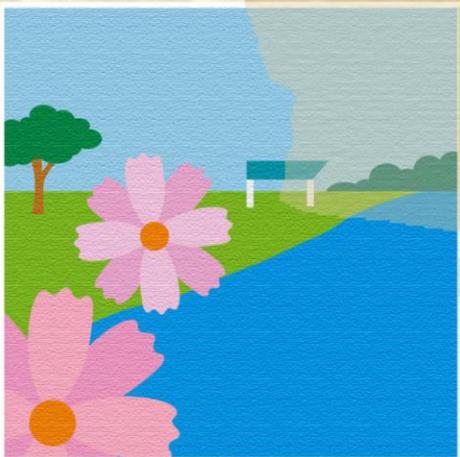
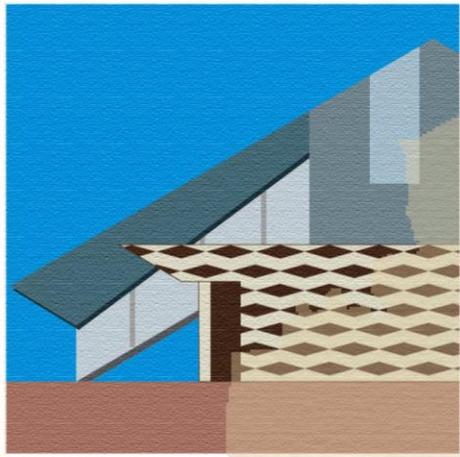


高根沢町 都市計画マスタープラン

《概要版》

定住・活力
まちが高まる
たかねざわ

平成29年4月 栃木県高根沢町



《将来都市像》

1. 都市計画マスタープランとは

近代のまちづくりにおいては、高度経済成長期の人口増加と、それに伴う住宅地などの開発により、農地や山林等が無秩序に開発され計画的ではない低密度な市街地が拡大する結果となりました。そこで、昭和43年に、「計画的な市街化を進める市街化区域」と「開発などを抑える市街化調整区域」に分ける「線引き」と呼ばれる制度がつけられました。

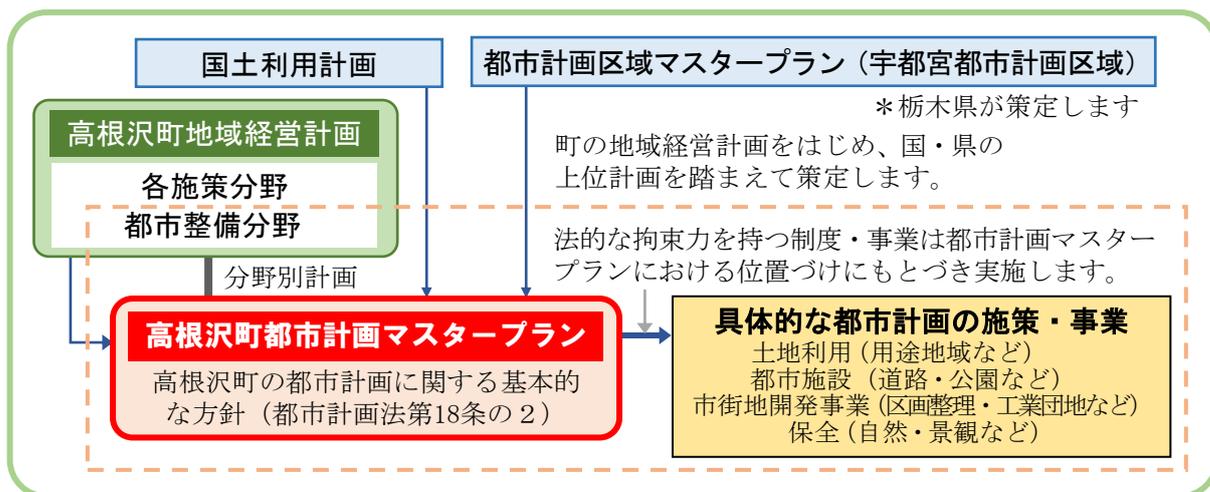
高根沢町においても、昭和45年に線引きを定め、宇都宮市を中心とする「宇都宮都市計画区域」のまとまりの中で、都市計画に関する事業などを進めてきました。

宇都宮都市計画区域においては、栃木県が策定する『宇都宮都市計画区域マスタープラン』が定められていますが、さらに、住民に近い立場にある市町村が、地域の実情をより反映させた市町村版の「都市計画マスタープラン」を策定することが求められるようになりました。

市町村版の「都市計画マスタープラン」では、都市計画法に定められた「市町村の都市計画に関する基本方針」として策定する都市整備分野の基本方針です。都市計画に関する事業や施策は『高根沢町都市計画マスタープラン』での位置づけにもとづいて行われます。

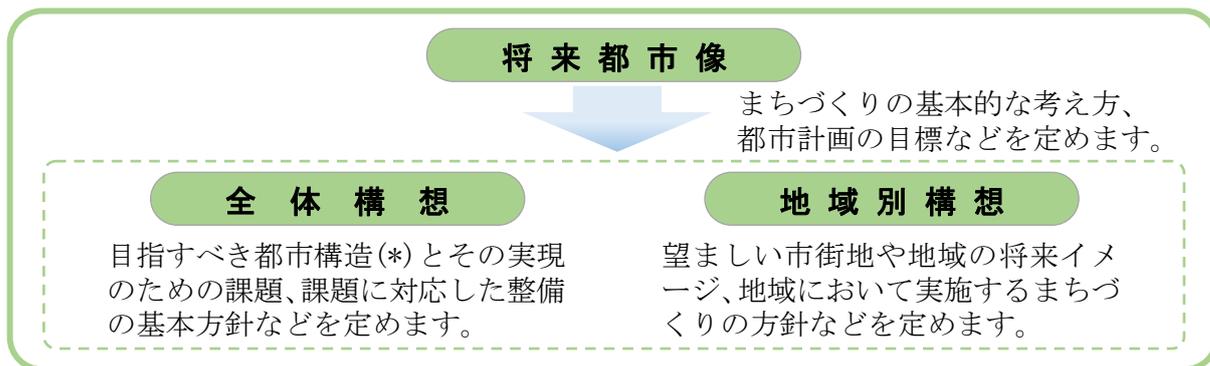
『高根沢町都市計画マスタープラン』は、町の総合的な施策の指針である『高根沢町地域経営計画』に即して設定します。

都市計画マスタープランの位置づけ



都市計画マスタープランの構成

高根沢町都市計画マスタープランは、都市計画の目標となる「将来都市像」の実現に向けて、次の構成でまとめています。



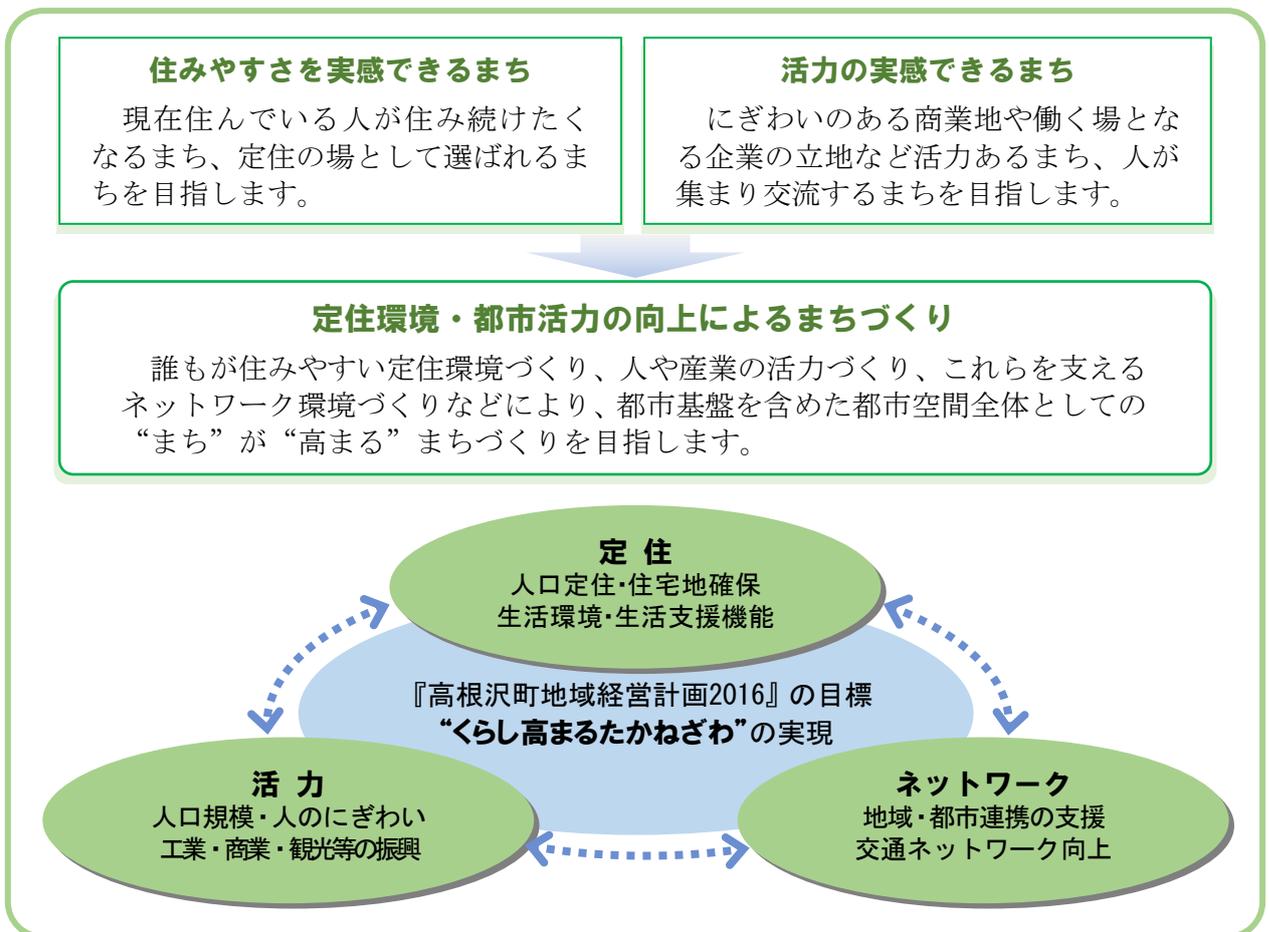
*都市構造：土地利用・交通・自然環境などからなるまちの姿

2. まちづくりの基本目標

(1) まちづくりの基本目標

まちづくりの基本目標となる3つのキーワードを設定します。

「定住環境の充実」「都市の活力づくり」「ネットワークの構築」が相互に連携したまちづくりを進めることで、町の総合的なまちづくりの指針である『高根沢町地域経営計画2016』の目標達成につながることを目指します。



(2) 計画のテーマ

《都市整備分野》
まちづくり
のテーマ

住みよさと活力を実感できる都市づくりを目指して
定住・活力 まちが高まる たかねざわ

3. 将来人口の目標

平成38年（目標年次）：30,000人（『高根沢町地域経営計画2016』の目標人口との整合）
⇒将来人口の実現に向けて、市街化区域内の効率的な土地利用による定住人口の受け皿となる住宅用地の確保、暮らしやすい環境づくりによる居住人口の維持とさらなる定住の促進などを図り、目標の実現を目指します。

《全体構想》

1. 土地利用の骨格づくり

1 都市拠点ゾーン

宝積寺地区及び仁井田地区の市街地を定住促進や活力づくりの拠点とするため、都市活動や生活を支える都市機能の充実を図るゾーンとします。

2 テクノポリス拠点ゾーン

テクノポリス地域との近接性を活かし、広域的な産業等の活力を波及させ、生活・産業等の都市機能の充実を図るゾーンとします。

3 田園環境ゾーン

自然環境や農業生産基盤としての景観の保全を前提に、活力あるまちづくりに向けた活用を図るゾーンとします。

4 自然・レクリエーションゾーン

観光・レクリエーション集積エリアなどの環境保全や景観形成により町の魅力を高める観光・レクリエーションとして有効活用を図るゾーンとします。

2. 拠点の配置

1 産業の拠点

産業振興の拠点や就業の場としての機能を維持し、大規模工場(キリンビール栃木工場)跡地の有効活用や企業誘致などによる産業振興の基盤づくりを図ります。

2 商業・業務の拠点

駅周辺における地域の生活を支える機能の充実と、バイパス沿道における近隣商業機能の充実を図ります。

3 市街地整備地区

宝積寺駅西第一地区及び中坂上地区における良好な生活環境形成と、宝積寺駅西第二地区における都市基盤整備を図ります。

4 将来的な土地利用検討地区

石神地区、宝積寺駅西第一地区以南、主要地方道宇都宮那須烏山線沿道における有効な土地利用を検討します。

5 観光・レクリエーション等の拠点

地域のコミュニティ活動や広域的な交流による都市の活力づくり、緑のネットワーク形成を図ります。

3. 交通ネットワークの形成

1 国土基幹軸

首都圏～東北の広域的な交通利便性を高め、生活、産業、観光の軸として活用し、都市連携や人の交流の活性化を目指します。

2 広域連携軸

周辺地域を結ぶ交通利便性を高め、国土基幹軸と一体的に活用することにより、生活、産業、観光の広域的な連携・交流の活性化を目指します。

3 都市内ネットワーク軸

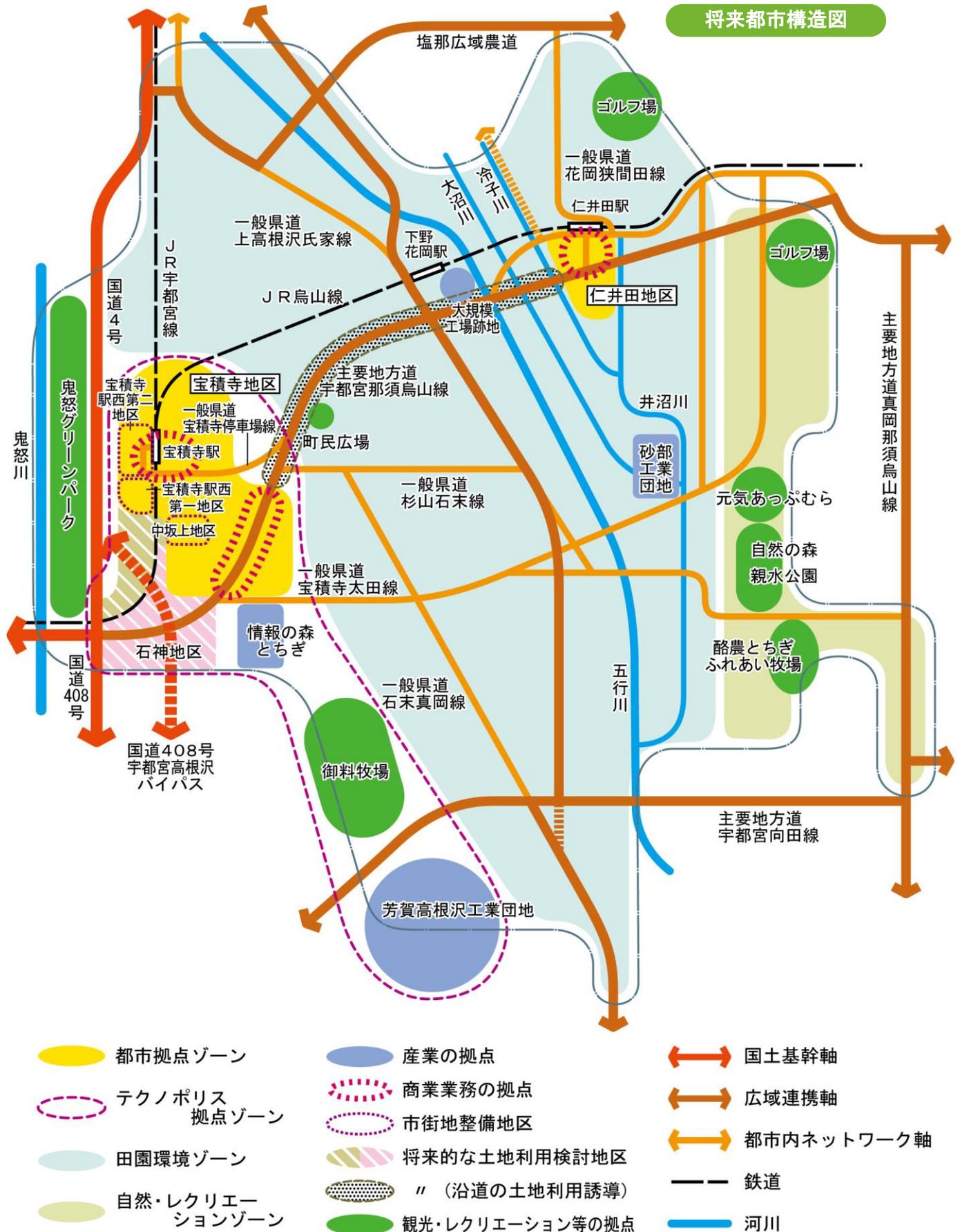
町内の交通利便性や土地利用・拠点の連携を高める軸の形成を図ります。

4 公共交通

鉄道駅の利用しやすさや、路線バス、デマンド交通の利便性の向上など、公共交通環境の充実を図ります。

4. 将来の都市構造

土地利用・拠点配置・交通ネットワークより、高根沢町の将来都市構造を設定します。



《地区別構想：西部台地地区のまちづくり》

(1) 西部台地地区のまちづくり基本方針

《西部台地地区のまちづくりイメージ》

都市機能と定住の拠点となる市街地形成と交流のまちづくり

- 宝積寺地区における定住や工業団地における就業・産業活性化など、町の都市活動の中心となる暮らしやすいコンパクトシティづくり。
- 市街地の周辺における田園地帯や鬼怒グリーンパークなどの環境の保全と活用。
- 都市的な環境と自然を活かした交流・レクリエーション環境のバランスが取れた地区づくり。

(2) 重点的に進める事業

① 中心市街地の活性化

宝積寺駅駅舎、東西自由通路、東口のちよつ蔵広場の整備を活かした地域活動の支援やにぎわいづくり、駅西口の利用しやすい環境づくりを進めるとともに、駅周辺における生活道路などの市街地の改善、生活を支える機能の確保などを図ります。

② 定住の場としての環境づくり

宝積寺駅西側の宝積寺駅西第二地区における道路などの基盤整備により住み良い環境づくりを進めます。

市街地全体における生活を支える機能や定住の場となる定住環境の向上を図ります。

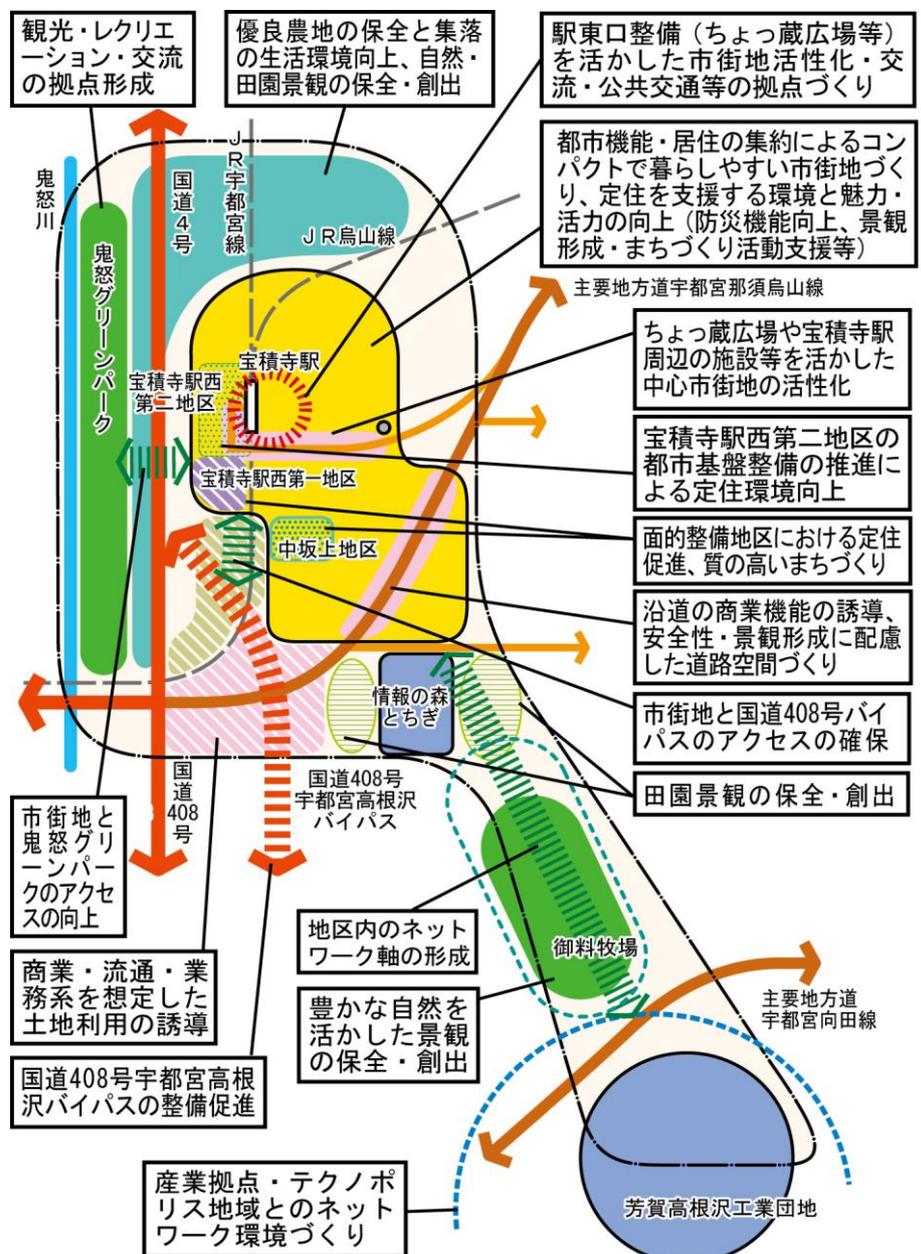
③ 市街地周辺の土地利用の検討

宝積寺地区駅西第一地区南側のエリアや石神地区における企業の立地動向を踏まえ、適正な土地利用を誘導します。

④ 安全安心に暮らせるまちづくりの推進（全地域）

都市計画事業などにおける避難場所・避難路等のネットワーク形成、防災機能に配慮した安全安心に暮らせるまちづくりを進めます。

まちづくりの基本方針図



《地区別構想：東部台地地区のまちづくり》

(1) 東部台地地区のまちづくり基本方針

《東部台地地区のまちづくりイメージ》

観光拠点等を活かした活性化と安全に暮らせるまちづくり

- 豊かな自然環境の保全と、集落の安全な生活環境づくり。
- 元気あっぷむら等の観光・レクリエーション活動により多くの人が交流する、活力あるまちづくり。
- 地域に点在する社寺等の歴史・文化資源や平地林と一体となった良好な環境の保全。

(2) 重点的に進める事業

① 住みやすい集落環境づくり

台新田地区、柏崎地区をはじめとする地区内の集落では、安全に通行できる道路や防災機能の確保などにより、豊かな環境に囲まれた住みやすい環境づくりを進めます。

道路などの基盤となる施設の整備や、良好な環境づくりのための住民主体の取り組み、農政関連の事業など、地区の状況を踏まえたまちづくり手法の検討を行います。

② 景観形成の取組み（全地域）

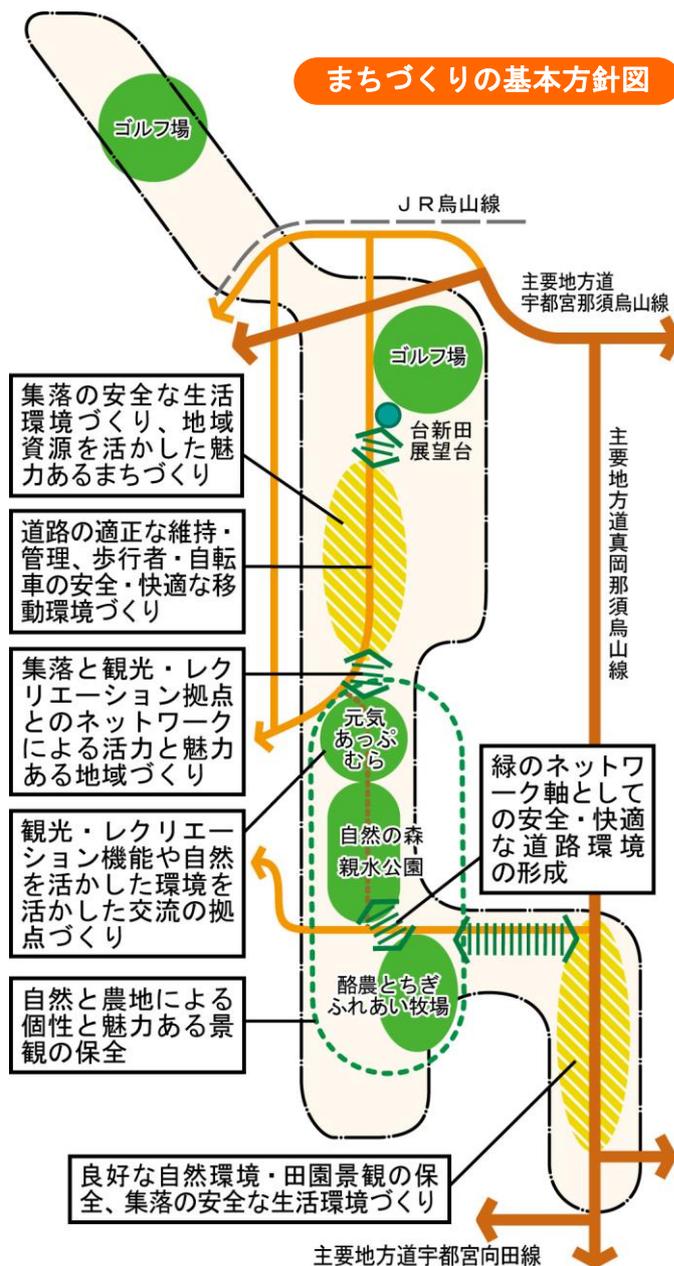
景観法に基づく景観行政団体として定めた『高根沢町景観条例』や『高根沢町景観計画』による美しい景観の維持や統一感のある街並みづくりなどの取組を進めます。

③ 水と緑のネットワークの形成（全地域）

公共公益施設、コミュニティ施設、観光・レクリエーションを結び、散策やサイクリングなどを支援する、安全・快適で魅力ある水と緑のネットワークを形成します。

④ 田園集落におけるまちづくり（全地域）

自然観光や農地と調和した良好な環境の保全、生活道路等の必要な整備を進めます。



高根沢町都市計画マスタープラン〈概要版〉

発行：高根沢町都市整備課

〒329-1292 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末 2053

電話：028-675-8107

Eメール：tosikei@town.takanezawa.tochigi.jp